



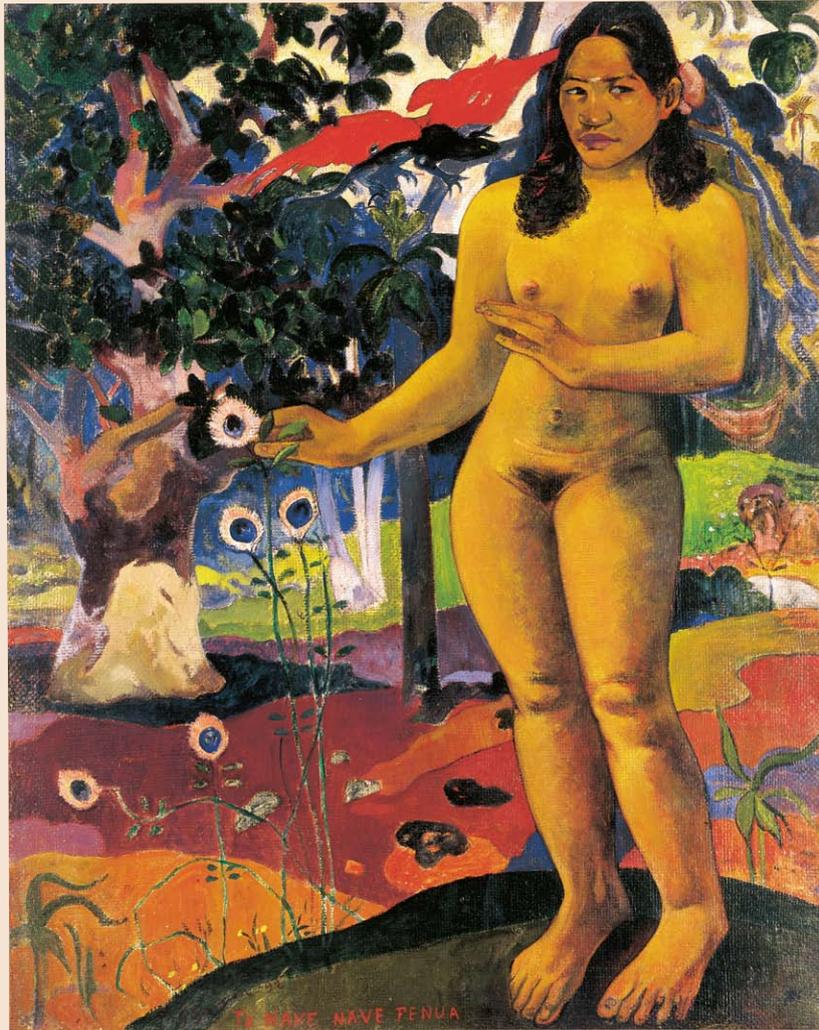
2012-2013 ガバナー月信

国際ロータリー第2690地区(鳥取・島根・岡山)

Governor's Monthly Letter

Vol. **3**

2012.9.1



「かぐわしき大地」 ポール・ゴーギャン

(大原美術館所蔵)



Peace
Through Service

2012-2013年度

国際ロータリー会長 田中 作次

国際ロータリー第2690地区(鳥取・島根・岡山)

2012-2013年度ガバナー 森田 昭一郎

CONTENTS

- 2 ガバナーメッセージ
「新世代奉仕活動月間に寄せて」
- 3 第36回インターアクト地区大会を終えて
- 4~6 ガバナー公式訪問だより
- 7 地区協議会プログラム
- 8~13 地区協議会の開催にあたって
部門別協議会報告
第1回諮問委員会報告
- 14 2012-2013年度国際ロータリー第2690地区資金予算
- 15~16 地区だより(7月)
- 17 出席報告
- 18 新見ロータリークラブ ロータリーカード100%加入
米子ロータリークラブ60周年記念
文庫通信

ガバナーメッセージ

新世代奉仕活動月間に寄せて

国際ロータリー第2690地区ガバナー

森田 昭一郎



1905年シカゴを出発したロータリー運動はすでに一世紀を超えた今もなお新しい旗を掲げ前進しています。

今日まで時代に即応した新しいテーマが世界中で検討され、そして形にされてきました。それらのプログラムを精査してみると3本の柱に分類されるように思えます。

第一は運動に自らが参加する事によって、いかに自分自身のステージを高める事が出来るか、いわば社会に対しての自らの責務をどのように果たして行くのか。第二はロータリーという集団として行うべき360度方向に向けてのよりよい行動とは何なのか。そのムーブメントをどのように社会に伝播して行くのか。第三は次の時代を担う若者達の為に、どのような環境整備を行うべきか。そして、それをどのように実践して行くのかという事ではないかと思えます。

ロータリー運動はやむ事のない風のように時代を吹き渡って行くのだという事が、この100年で証明されました。今、私達がやらなければならないのは、次の時代を担っていく若者たちと向き合う事だと思います。

どのような学びのチャンスを提供できるのか、又その意欲を刺激できるのか。しかし、学びというものは一方通行ではなく双方向でなければなりません。“共に学ぶ”その事が大切な事だと思っています。新世代奉仕活動のプログラムのひとつであるインターアクト地区大会が7

月28日、29日の2日間に亘り、倉吉市で開催されました。今大会のテーマは「つながろうインターアクト、たがやそう奉仕の心」として、インターアクターが日頃の奉仕活動の報告や体験発表を行い、第2690地区で同じ志を持つ仲間たちが友好を深め明日への活力へ結び付けたものと私は確信しています。

若い世代に私達が長い時間をかけて学んできたよりよい社会への順応手段、そして固有の歴史、文化、いわば日本人として先人達が積み重ねてきた記憶、過去を学んでいただきたい。一方私達は、彼らの新しく紡ぎだしていく文化はどのようなものか、そして来たるべき世界に向けて彼らが何を準備しようとしているのか、いわばこの国の未来を学んでいきたいと考えます。

“共に学び、共に行動する”この事こそ私達が立てた第三の柱の主目的であり、又在り方であると思いますが、若者は常に革新を求めるあまりに方向性を見失ってしまう危険をはらみ、又私達の世代は安定を求めるあまりに停滞を引き起こしてしまうおそれがあります。その両者のバランスを考え、よりよい方向を見出して行く事こそが、ロータリーの重要な仕事であると考えます。

21世紀は“人間の世紀”と言われてきました。私達は家庭人として、社会人として、日本人として頭を高く掲げ、誇りをもって生きる事を学ばなくては新しい時代を創る事が出来ないのではないのでしょうか。





第36回インターアクト地区大会を終えて

地区インターアクト委員長

藤南 一朗



去る7月28日、29日の二日間にわたり、第36回インターアクト地区大会が鳥取県倉吉市の「グリーンスコレせきがね」にて開催され、参加17校のインターアクター、顧問教師、そして提唱ロータリークラブメンバー合わせ総勢170名が集いました。今大会のテーマ「つながろうインターアクト、たがやそう奉仕の心」のもと、記念講演、エクスカージョン、班別会議、体験発表など行いました。

まず、開会の辞が生徒によりインターアクトクラブに相応しく手話で行われたのが印象的でした。そののち、石田耕太郎倉吉市長、山根弘和鳥取県中部県民局長からご祝辞を頂戴し幕を明けました。

続いて、鳥取短期大学学長の山田修平氏より「若者へのメッセージ ～学ぶこと、働くこと、そして地域での実践～」と題し講演をいただきました。共に学び、相手の立場に立ち、どう実践していくか、とても解りやすく我々ロータリアンにとっても大いに参考になる内容で、奉仕への理解を深めることが出来たように思います。

エクスカージョンでは五つのプログラムが用意され、他校の生徒同士が一緒になるように分かれてツリーイング、畜産体験、竹林整備、わさび田整備、アイスクリーム作りなどを行い、同じ体験を通してお互いの「つな

がり」を深め、新しい仲間づくりの一助になる有意義な時間を過ごしました。

二日目にはエクスカージョンで分かれたグループのまま班別会議を行い、昨日の体験で感じたことや日頃の経験などを交え活発な意見交換を実施しました。ロータリアンもアドバイザーとして参加し、生徒達の考えや活動を知る良い機会となりました。そして、6校が日頃の奉仕活動の報告を行い、手話による閉会の辞、点鐘で全日程を終えました。

この地区大会での貴重な経験を日々のインターアクト活動に生かし、次世代のリーダーたる資質を磨いてもらえるものと期待しております。

最後になりましたが、今大会のホスト校の倉吉北高校の皆様、ホストRCの倉吉東RCの皆様をはじめ、多くの方々のご尽力に深く感謝し心より御礼申し上げます。今後とも引き続きインターアクト活動に、ご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。大会報告とさせていただきます。



ガバナー公式訪問だより

7/3(火)

倉吉ロータリークラブ

訪問者：森田ガバナー、鴨井随行幹事



森田ガバナー年度最初の公式訪問は、東京での第1回ガバナー会議、財団地域セミナーが開催された翌日、たいへんお疲れのなかで、倉吉RCからのスタートです。前年度、何度も会議でお越しいただいた倉吉シティホテルに、伊藤直前ガバナー、井戸垣直前地区代表幹事をはじめ、八島会長他約60名の会員がお迎えして公式訪問がスタートしました。

今日入会式の新会員へは、森田ガバナーから直接ロータリーバッジを付けていただく等、赤飯を食べながらの和やかな例会です。ガバナーの卓話では『キラリ☆一番星アワード』について「地域で活躍されている団体にスポットをあて、活動を育てていくことで、ロータリー活動がより地域に根付き、ひいては会員増にも結び付く」等のお話を伺い、新役員一同、会員増強に向けて一段と気持ちを引き締めた新年度初例会でした。

(倉吉RC幹事 沖 礼様からのご寄稿)

【森田ガバナー facebook より】

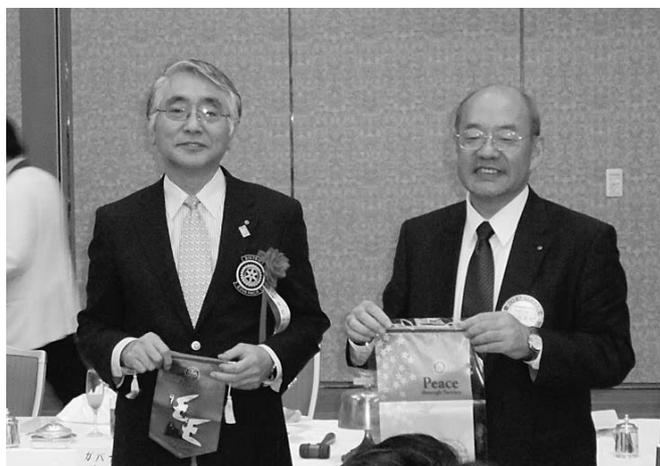
7月3日より公式訪問の始まりです。

まず伊藤直前ガバナーに敬意を表し、倉吉が長い長いマラソン（ガバナー公式訪問）のスタート地点となりました。

7/4(水)

岡山ロータリークラブ

訪問者：森田ガバナー、鴨井随行幹事



7月4日（水）、国際ロータリー第2690地区森田昭一郎ガバナー、井上峰一代表幹事、鴨井尚志地区大会実行委員長をお迎えしての公式訪問がありました。

森田ガバナーから、以下の通りのメッセージが発せられました。「ロータリーも急速に変わりつつある事を認識しなければならない。」「これからの時代は変化を敏感にとらえて、自らのクラブの有り方を問い直さなければならない。」「ロータリーはもっと外部にPRして、新しい層に対してのアプローチがなければならない。」「岡山RCは地区のオピニオンリーダーとしての前向きな姿勢を持ってほしい。」「『キラリ☆一番星アワード』についても先ほどの増強の為に、外部の多くの方々にロータリーの事を認識して貰いたいとの考えで行う。」

最後に河村会長のお礼の言葉により何とか無事に公式訪問が終わりました。まだ新年度が始まったばかりですから、森田ガバナーにはお元気で頑張ってくださいと思います。

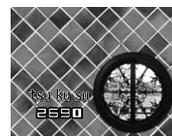
最後に河村会長のお礼の言葉により何とか無事に公式訪問が終わりました。まだ新年度が始まったばかりですから、森田ガバナーにはお元気で頑張ってくださいと思います。

以上ガバナー公式訪問懇談会・例会の報告とさせていただきます。

(岡山RC幹事 松岡 徹様からのご寄稿)

【森田ガバナー facebook より】

本日は我がクラブ（倉敷 RC）のスポンサー「岡山ロータリークラブ」への訪問です。ホテルグランヴィアで行われる初回の例会とのこと、煌びやかな宴会場で豪華版の食事。格調高い雰囲気にもまれ、意を十分に伝えられなかったかと反省しています。しかし、私は懲りない男なので明日から、又元気よく出発します。



ガバナー公式訪問だより

7/5(木)

岡山東ロータリークラブ

訪問者：森田ガバナー、鴨井随行幹事



7月5日 森田ガバナー、鴨井随行幹事の公式訪問を頂きました。例会に先だつ会長・幹事との懇談会で、西下会長から我がクラブの今期活動方針の概要について、次のような説明が行われました。

- ①地区最重点目標純増5%については、今期純増5名を実現したい。(前期は入会6名、退会5名、純増1名で期末会員数85名)
- ②地区テーマ「tsu ku su」については、我がクラブのウイークポイントと云われてきた国際奉仕に向けて勇気をもってチャレンジすることとし、前期から周到に準備した「ベトナム国際奉仕プロジェクト計画」を、第1回理事・役員会で承認。いよいよ今期から3カ年計画で、国際奉仕に取り組むことにしている。
- ③「ガバナー月信」電子化に対応するため、クラブ週報原則4ページの内、1ページに月信主要記事を掲載、地区情報の周知を図ると共に、併せて地区ホームページのダウンロードを推奨して、「ガバナー月信」電子化に対応したい。

(岡山東RC会報委員長 若林宣夫様からのご寄稿)

【森田ガバナー facebook より】

岡山プラザホテルでの西下会長と佐々木幹事の見事な進行で格調高い例会が行われました。力強いロータリーである事が目前で確認出来たので(安心して)美味しく昼食が味わえました。

7/6(金)

津山ロータリークラブ

訪問者：森田ガバナー、鴨井随行幹事



津山ロータリークラブは、1956年設立、22名の会員で発足致しました。本年度は、56年の歴史と伝統を継承し、88名の会員でスタート致しております。

先日、多胡会長より本年度のクラブ運営方針が周知され『ロータリーを学ぼう。率先して平和を実践しよう』のスローガンを元にロータリアン各人が学び、理解・実践し、奉仕の理想を通じて、広く地域社会と力を合わせ、「ロータリークラブ公共イメージの向上」に努めようという一丸となって活動して参ります。

さて、当クラブは過去に西下・森両ガバナーを輩出させて頂いておりますが、次年度には森本信一エレクトのガバナー就任が決定されており、その為の準備が着々と進んでおります。第2690地区クラブの皆様方には大変お世話になりますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

また、国際奉仕におきましては、台中扶輪社(台湾)と1993年姉妹縁組を締結し、現在は5年毎の相互訪問を実現しております。メンバーの子弟は、毎年相互に訪問し、国際親善に努めています。

その他奉仕活動の一環として、以前から取り組んでおります活動と併せ、地域の大学や高専の学生への支援活動を現在模索しております。

また当クラブ内では、これまで以上に地域社会との連携を図り、意見が飛び交う親しみ易い雰囲気クラブ運営に努める覚悟でございます。

最後になりましたが、森田ガバナーをはじめ、ガバナー事務所の皆様には多々お世話になるかと存じますが、何卒今後とも御指導・御鞭撻賜りますよう、切にお願い

ガバナー公式訪問だより

い申し上げます。

(津山RC幹事 長谷川隆嗣様からのご寄稿)

【森田ガバナー facebook より】

津山は来年から森本ガバナーをかかえて前進するので、その熱気ある例会は中々のものでした。来年よりの活躍にエールを送ります。

7/9(月)

岡山西ロータリークラブ

訪問者：森田ガバナー、小林随行幹事



坂元会長、蜂谷幹事、村山ガバナー補佐の温かく丁寧な出迎え、そして心のこもった歓待をうけました。

岡山西ロータリークラブは1961年3月に設立された現在会員数77名、平均年齢65歳の歴史と伝統のあるクラブであります。本年度のクラブのスローガンはRI方針・地区方針を展開して「思い遣りの心でー未来を創る」でありました。

坂元会長からは、「新世代奉仕委員会」を新設し従来の新世代活動、インターアクト、ローターアクトの委員会を「社会奉仕」から移行し、より一層の指導者育成に努めるとのお話がありました。そして、社会奉仕活動は高齢者委員会・環境委員会など、意義深い委員会を立ち上げ活動されていることなどをお聞きし感銘をうけました。

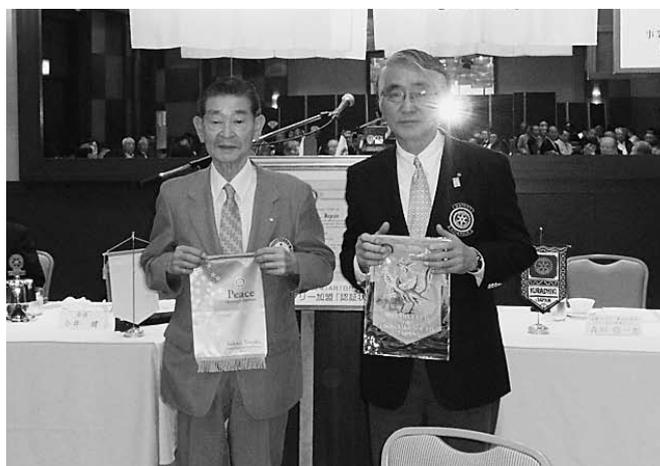
最後になりましたが、円滑な例会の進行や、会員皆さまの穏やかでありながら、生き活きとした態度に清々しさを憶え、益々のご発展をお祈りしながら、会場の岡山全日空ホテルをあとにしました。

有難うございました。

7/10(火)

岡山南ロータリークラブ

訪問者：森田ガバナー、鴨井随行幹事



ガバナー公式訪問例会が7月10日に行われました。例会に先立ち会長、副会長、幹事との懇談会でクラブ運営のための適切な助言をいただきました。例会は、ガバナーの温厚な人柄により緊張することなく終えることができました。

地区スローガンは、「tsu ku su 一家庭人として、社会人として、日本人として」と設定されています。ロータリーでは、古くから最もよく奉仕するものが最もよく報いられるという事実を自覚することにより世界平和は実現すると考えられてきました。田中作次RI会長のテーマである「奉仕を通じて平和を」に通じるものがあると思います。

10月26日～28日に倉敷で一味ちがう地区大会が行われます。第2690地区の多くのロータリアンが倉敷に集まり、ロータリーから多くを学び、大いに楽しみましょう。

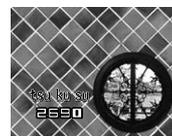
(岡山南RC会長 今井健様からのご寄稿)

【森田ガバナー facebook より】

本日の訪問は2690地区最大の岡山南クラブです。このクラブには色々とお世話になった方も多くて少々緊張気味です。

どのクラブも例会の時まるで新郎の入場のように拍手で迎えてくれるので穴があれば入りたい気分ですが、そのうち慣れてくると私の性格からして“これがガバナーのだいたい味よ”とうそぶくようになるかもしれません。その時“喝!”と声をかけて下さい。

ちなみに本日は100万ドルの食事でした。



特集

地区協議会プログラム

点鐘	ガバナー・エレクト	森田昭一郎
開会の言葉	次期地区代表幹事	井上 峰一
国歌「君が代」斉唱	ソングリーダー	藤原 威信
ロータリーソング「奉仕の理想」		
ご来賓紹介	ガバナー・エレクト	森田昭一郎
次期地区研修リーダー紹介		
次期ガバナー補佐紹介		
次期地区役員紹介		
ガバナー挨拶	ガバナー	伊藤 文利
次期地区研修リーダー挨拶	次期地区研修リーダー	橋本 讓
地区代表幹事報告	地区代表幹事	井戸垣 徹男
地区会計長報告	地区会計長	豊田 勲
ガバナー・エレクト基調講演	ガバナー・エレクト	森田昭一郎



部門別協議

部 門	カウンセラー	リーダー	副リーダー
会 長	ガバナー 伊藤文利 (倉吉 RC)	ガバナー・エレクト 森田昭一郎 (倉敷 RC)	ガバナー・ノミニー 森本信一 (津山 RC)
幹 事	パスト・ガバナー 延原 正 (岡山南 RC)	次期地区代表幹事 井上峰一 (倉敷 RC)	次々期地区代表幹事 脇 利幸 (津山 RC) 次期ガバナー補佐 小林健治 (倉吉 RC)
クラブ・ 職 業・ 社 会・ 国際奉仕	直前ガバナー 小林完治 (岡山西南 RC)	次期ガバナー補佐 杉原弘一郎 (米子東 RC)	次期ガバナー補佐 和田史朗 (松江しんじ湖 RC) 次期ガバナー補佐 西尾 崇 (大社 RC) 次期ガバナー補佐 谷本隆臣 (大田 RC)
ロータリー 財 団	パスト・ガバナー 鳥居 滋 (岡山東 RC)	次期ガバナー補佐 香川俊一 (倉敷瀬戸内 RC)	次期ガバナー補佐 小鍛冶元慎 (総社 RC) 次期ガバナー補佐 安東達雄 (美作 RC)
新 世 代 奉 仕	パスト・ガバナー 森下和郎 (総社 RC)	次期ガバナー補佐 滝澤輝治 (岡山 RC)	次期ガバナー補佐 河田隆介 (岡山中央 RC)

2010-2011 年度ロータリー財団認証バナー贈呈 直前ガバナー 小林 完治

- ・ 1人当たりの年次寄付額の上位3クラブ
- ・ 「毎年あなたも100ドルを」クラブ
- ・ 100%「財団の友」会員のクラブ
- ・ 「ロータリーの2億ドルチャレンジ」感謝状【プログラム P30 受賞クラブ 参照】

ガバナー・ノミニー紹介	ガバナー・エレクト	森田昭一郎
2011-2012 年度ガバナー・ノミニー挨拶	ガバナー・ノミニー	森本 信一
次期地区代表幹事挨拶	次期地区代表幹事	井上 峰一
次期地区会計長挨拶	次期地区会計長	虫明 優
2012-2013 年度 地区大会について	次期地区大会副実行委員長	松本 光雄
閉会の言葉	倉敷 RC 次期会長	吉本 豪之
点鐘	ガバナー・エレクト	森田昭一郎





地区協議会の開催にあたって

国際ロータリー第2690地区
2011-2012年度ガバナー

森田 昭一郎

去る1月14日～1月21日までの1週間アメリカ サンディエゴで GETS が開催されました。世界中のガバナー・エレクトが一堂に会し、1週間に亘って共同生活をし、共通のロータリー認識を持ち、それをそれぞれの国に持ち帰り、語り、行動する、その目的の為毎年開催されます。私にとって最初で最後の本格的に集中してロータリーを学ぶチャンスであったように思えますが、レクチャーを受けている間にだんだんと確信めいた考え方が頭の中に浮かんできました。それは、私達が目指しているのはパクス・ロータリーではないのかと。

御存じの方も多いかと思いますが、パクス・ローマナという歴史上の言葉があります。意味は「ローマによる平和」という事で強大な一国の覇権による相対的平和という概念です。これはローマ帝国衰亡史を記したエドワード・ギボンの造語ですが、パクス・ローマナが実現した時代こそ人類史上最も幸福な時代であったと記述されています。

ローマは支配下においた周辺の数々の国々に対し、強圧的な政治を実施するのではなく、それぞれの民族の生活習慣・言語・文化の違いを認め、ローマの法という枠内での自治を認めていました。

もちろんこれは政治による支配形態の一つの在り方、ロータリーの目指すところとは全く違うのですが、ある面で共通する考え方があるのではないかと思います。明るい豊かな社会の創造を実現する為のアプローチが

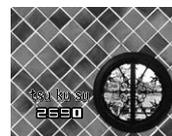
それぞれの国、ひいてはそれぞれの個のロータリー運動の集束点になれば、それがパクス・ロータリーになるのではないのかと。

2012-2013年度の田中作次 RI 会長のテーマは「Peace Through Service」です。各国の RI 理事からは「サムライ サクジ」と呼ばれる古武士的な風貌と雰囲気を持つ会長のスローガンは、禅の教えのごとくまさに一刀両断の言葉ですので、その解釈は大変に難解です。たまたま私達も次年度に備えて地区スローガン「tsu ku su - 家庭人として、社会人として、日本人として -」を設定しました。会長スローガンのピースをそのように捉えるならば、RI と地区のスローガンの整合性は一致出来るのではないかと考えています。

ただ双方共にこれは概念であり、それによってすぐ現場を作れるというものではありません。その言葉の具現化はおそらく永遠の課題であると思われます。ただ、今時代は変わりつつあります。おそらく日本は不安定期に入り、その社会構造を変えざるをえない状況になるでしょう。次にどのような時代が来るのかそれを読み解き、来るべき時に備えなければなりません。

私達が今すべきことは、その環境整備に力を尽くすという事であると思われます。

皆さんと一緒に RI 第2690地区の新しい進路への舵切りをしていただき、今年一年間のご活躍を祈念いたします。



特集

地区協議会プログラム 部門別協議会報告

会長部門

● 会長部門の協議事項

カウンセラー 伊藤 文利 (ガバナー)
 リーダー 森田昭一郎 (ガバナー・エレクト)
 サブリーダー 森本 信一 (ガバナー・ノミネー)

- ①地区目標について
- ②地区大会について
- ③電子化について
- ④公共イメージ向上について
- ⑤会員増強・会員維持への取り組み
～次期会長の皆さまへの質問～
- ⑥地区予算について
- ⑦自由討議

会長部門の協議会は、まずは森田ガバナー・エレクトより、会長部門の各テーマの説明がありました。森田年度に行う月信の電子化、それに伴い捻出できた予算を使い、ロータリーの「公共イメージと認知度の向上」のための「キラリ☆一番星アワード」の創設、そこから「会員増強5%」へとつなげていくという一連の流れについての説明には特に力が入っておられました。

また、森田ガバナーは次期会長の皆様に下記の4つの質問を設定しました。

1. 田中作次会長の出したテーマの中の“ピース”を皆さんはどう考えられるか?
2. 普段外部の方にするロータリーの説明をお話ください
3. 会員増強に向けて「質と量」はどちらが本質か?



4. ロータリー在籍期間で最も印象深い思い出は? を発表をしていただきました。4つの質問に対して次期会長のみなさんより様々なご意見をいただきました。

続いて虫明次期会計長より地区予算の説明、そして、カウンセラーの伊藤ガバナーからは講評をいただいたあと、最後に森田ガバナーエレクトから、ご自身の会長経験の中で培ったことを下記の通りお話しされ、会議は終了しました。

1. 会長のかたちを示しかたちから心が入っていく
2. 楽しい例会運営を作っていくことで出席率UPと増員も可能
3. 点鐘は心して打っていただきたい
4. 斉唱の際、後ろ手ではなく、手は両脇に
5. 毎回テーマを決めて、2分で止める、何を伝えるかは自分の訓練、これはまたとないチャンスである

(文責:出版委員会 原 浩之)



幹事部門

● 幹事部門の協議事項

カウンセラー 延原 正 (岡山南RC)
リーダー 井上 峰一 (倉敷RC)
サブリーダー 脇 利幸 (津山RC)
小林 健治 (倉吉RC)

- ①地区目標について
- ②地区予算について
- ③地区大会について
- ④電子化について
- ⑤公共イメージ向上について
- ⑥会員増強・会員維持への取り組み

まずは、井上リーダーから6つのテーマについて説明がありました。その中で⑤公共イメージ向上については、「社会貢献している個人・団体を表彰する『アワード』を創設する。」「その為の資金は、ガバナー月信を完全電子化して捻出する。」「またこの『アワード』によって会員増強に繋げていく。」④～⑥はリンクしているとのことでした。

電子化のもう一つがクラウドシステムの構築で、井上リーダーは、「各事務局で不明点があれば、ガバナー・エレクト事務局に問い合わせをして下さい。必ず便利でスピーディなものになる。」との説明がなされました。その後質疑応答となりました。④電子化に関する中で、ガバナー月信を完全電子化に移行することへの質問が多くありました。インターネットでHPを見ることの不可能な会員には、各クラブの事務局にてプリントでの対応を依頼しました。また、例会場での回覧で対応する予定であるとのクラブも複数ありました。

「森田ガバナー年度のみ電子化するのでしょうか」との質問に…「次の年度が決めることなので、現時点では決まっていない。時代の流れなので、慣れて行くしかない」との意見もありました。

【講評】延原カウンセラー

ロータリーは物を売る商売ではなく、またロータリアンは選ばれし人たちです。世間の人たちは立派な人の集まりのはずと思っておられます。そうでなければ、元からやり直す必要があると思います。

幹事の心得

- ①一日最低一回は会長と話してください。会わない時は、電話をして下さい。
- ②手続要覧は手放してはいけません。幹事はロータリーが解ってきます。大切なことの中でクラブの予算作りがあります。財務は健全でないといけません。
- ③会員増強は会長・幹事の仕事です。増強委員長ではありません。率先垂範でなければなりません。増強ではなく補強です。リタイヤ・死亡などで減っていくものだと思っておいて下さい。私はクラブ会長時代150名にすると宣言しました。10年先を考えて今から手を打とうという意識が必要でした。増強増強って言うのが、的外れです。何の為であるかを言うべきです。
- ④英語を日本語に訳すとき、気を付けてください。幹事はRI用語ではセクレタリーです。会長に対する秘書役と思います。しかしアメリカでは國務長官・日本では官房長官にも使われます。
- ⑤責任は重いです。クラブのリーダーになるべく、がんばって頂きたい。3年ごとに更新される手続要覧を持っておられない方はすぐに購入して下さい。
- ⑥例会は時間厳守での運営を心掛け、守れないメンバーには注意して下さい。
- ⑦事務局員とは密にコミュニケーションを取ってください。問題が出てくるが、本当に良い仲間を作って対処して下さい。以上、延原カウンセラーは締めくくられました。

参加していた皆様の真剣な眼差しが印象的でした。

(文責：地区代表副幹事 浅野泰司)





特集

地区協議会プログラム 部門別協議会報告

クラブ・職業・社会・国際奉仕部門

● クラブ・職業・社会・国際奉仕部門の協議事項

カウンセラー 小林 完治 (岡山西南RC)
 リーダー 杉原弘一郎 (米子東RC)
 サブリーダー 和田 史朗 (松江しんじ湖RC)
 西尾 崇 (大社RC)
 谷本 隆臣 (大田RC)

- ①各クラブにおけるそれぞれの奉仕活動の捉え方について
- ②それぞれの活動を通じて会員増強への取り組みについて
- ③今後のロータリークラブにおける奉仕活動の在り方について

16テーブルに分かれての約25分のグループディスカッションの後、各テーブル約2分間で討議内容を発表しました。各部門、各テーブルでの討議内容を要約すれば下記の通りです。

・クラブ奉仕

1. 例会をいかに楽しく、また充実した内容、時間を共有するかを追及し、会員相互の親睦を図る。
2. 次世代を担う若い会員に対しての働きかけを工夫している。
3. 女性会員の入会こそクラブの会員拡大と奉仕部門の活性化が図られるのではないかと。

・職業奉仕

1. 地域の発展のために必要とされる有能かつ多業種の人達が、一人でも多く参加する事により、より良き地域の発展と、そこに暮らす人々のより幸福な生活実現のための“行動するロータリー”を目指す。

・社会奉仕



1. 高い倫理観と使命感に基づく行動によって、地域に暮らす人々のより多くの共感と認知を得ること。
2. いい汗をかき、いい人になる事を目指すことによって、会員の拡大に連動していくであろう。

・国際奉仕

1. 国際奉仕団体であるロータリークラブならではの多様な国際的・人道援助や、国際理解が深まってくる事による平和の実現に向けての活動の多くの事例が報告された。

【講評】小林完治カウンセラー

各グループの熱心な討議に感激しております。ありがとうございました。

ロータリーとは何なのか。私流に言うと、「世界で、地域で、良い事をしよう」と云う事だと思います。良い事をするとうどうなるかと云うと、参加して汗を流した人が良い人になります。そして、いろんな業種の良い人が集まって知恵を集める事で、クラブが楽しく、魅力を増すのだと思います。

ロータリーは良い人になれる良い仕組みであります。アワードによって世間の人々に知っていただき、また1人ひとりが広報マンとして仲間を増やしていただきたい。

奉仕活動については、単年でなく3年程度の中長期事業を計画し、それによって、どの様なクラブになりたいかが見えてきます。ぜひお勧めしたい。良い事を、言い、想い、する事が、4つのテスト及び綱領に通じると思っています。

(文責：地区幹事 松本光雄)

ロータリー財団部門

● ロータリー財団部門の協議事項

カウンセラー 鳥居 滋 (岡山東RC)
 リーダー 香川 俊一 (倉敷瀬戸内RC)
 サブリーダー 小鍛冶元慎 (総社RC)
 安東 達雄 (美作RC)

2012年4月8日(日)に、地区協議会が倉敷アイビースクエアにて開催されました。

各クラブの委員長・ご担当者や関係者を交え、会場はほぼ埋まった状態で、会議は開始となりました。部門別協議会のロータリー財団部門では、地区パストガバナーである地区R財団 鳥居 滋 委員長を中心に、会議の進行が図られました。今回は、R財団の戦略と戦術としての、「未来の夢計画」と「クラブ財団委員長の役割」が取り上げられました。進行としてPPTを駆使したご説明がございましたが、その資料のすごさは筆舌に尽くしがたいものでした。

さて、内容としては①R財団の戦略と戦術(夢計画の業務分掌)②RIおよびR財団の財務と資産、③世界及び日本3ゾーンの寄付実績、④授与と受託の条件およびDG & GG 補助金、⑤クラブ財団委員長のこれからの役割(当年・次年度のための準備)をサブタイトルとし、その内容についての解説が行われました。そして、普段知ることのない詳細な数字や、事項についてまで説明を戴きました。奉仕活動資金の支給方法、補助金の種別、ロータリー財団の使命であるGGでの We serve (世界でよいことをしよう)、DGでの I serve (地域でよいことをしよう)、ガバナーとR財団各



事務所の業務分担、RIの財務報告。また、実績比較による各国の寄付状況・推移と日本の位置、新しい補助金モデルと6重点分野、そして未来の夢計画では、5大目標が掲げられています。(詳細は Web 掲載されています) これらを実施、実現していく補助金として、グローバル補助金(GG)と新地区補助金(DG)があり、それぞれを運用・用途・企画内容についてご教示戴きました。そして、DGにおいて対象となる6プロジェクトと、担当される小委員会の責務と役割、積極的な活動の重要性について説かれました。その後、実際これらを推進していく上で、実務として何を行わなければならないかを、次期R財団担当 中村公彦地区幹事(倉敷RC)よりレクチャーが行われました。具体的ではありませんでしたが、実際にこれらに手を染めて初めて、その説明と趣旨が理解出来るものと推測されます。最後に、当地区では是非素晴らしい成果が実りますよう願いました。(ここでの役職は、2012年4月8日現在のものです)

(文責：地区庶務幹事 堀 裕文)





事務局職員研修記

森田昭一郎ガバナー・エレクトの取り組み方針等を理解していただくため、倉敷美観地区において事務局職員研修会を実施しました。

4月8日（日）、穏やかに晴れ渡り、桜も見頃の倉敷に41名の職員の皆様が参加されました。集合場所である地区協議会会場の「倉敷アイビースクエア」から、美観地区にある「旅館鶴形」に場所を移し、研修会はスタートしました。

最初に、内田次期地区副代表幹事より森田ガバナー・エレクトから事務局の皆様へ期待するメッセージが伝えられ、続いてインターネットでのガバナー月信配信、地区アワードなど森田ガバナー・エレクトの思いを込めた新企画の説明がなされました。

その後、大原美術館理事長の大原謙一郎様より、「倉敷と地元の再発見」と題した講演があり、この国の豊潤さを支えているのは地方である、という力強いお話を頂きました。

昼食時には、森田令夫人より、倉敷を代表する森田酒造の銘酒「しづく酒」も振舞われました。美味しいお酒のせいもあり皆様の自己紹介も、大変和やかなムードのなかで行われました。

次に、大原美術館前で全員の記念撮影。ここから、A班とB班に分かれ、A班は大原美術館見学とボランティアガイドの方の案内で美観地区を散策するコース



を、B班は昨年末、旧チボリ公園跡地にオープンした大型商業施設（三井アウトレットパーク倉敷と倉敷アリオ）を見学するコースを体験して頂きました。A班においては、美観地区の美しさとともに世界的な名画に

気軽に会いに行ける倉敷の素晴らしさを、B班においては、新たな集客施設を手にした倉敷の発展の可能性に触れていただき、皆様に倉敷の良さを再認識していただく機会ともなりました。

予定の午後3時半、全ての日程を終え、再び「倉敷アイビースクエア」に集合。

来る10月28日地区大会での再会を約し、研修は無事終了しました。

（文責：書記団 杉谷泰孝）



第1回 諮問委員会 報告

日時：2012年7月7日(土) 13:00～15:45
場所：倉敷国際ホテル 翠松の間

《協議事項》

1. 米山記念奨学会（理事）について
2. 平和フェロー支援組織について
3. ロータリー世界平和フォーラム広島について

《報告事項》

1. 2012-2013年度 2690地区組織図（案）について
2. 会員増強・R財団合同セミナー（案）について
3. 地区大会について
4. 地区大会の各種委員（案）について

5. 危機管理委員会について
6. 行事予定について
7. 地区ホームページ、ガバナー月信について
8. 「ロータリー文庫委員会」報告について
9. 青少年派遣交換学生の募集について
10. 南三陸町訪問報告
11. 「300人の食事会」について
12. 日韓(RID3680)国際親善交流活動の終了について
13. キラリー番星アワードについて
14. ガバナー公式訪問について

[地区ロータリー財団事務局より]
 [森本信一ガバナー・エレクト事務所より]

2012-2013年度 国際ロータリー第2690地区 地区資金予算

◎収入の部

(金額単位：千円)

科 目	2011-2012年度	2012-2013年度	摘 要
前年度繰越金	0	0	
地 区 資 金	35,650	35,650	11,500円×3,100名
雑 収 入	0	0	
合 計	35,650	35,650	

◎支出の部

(金額単位：千円)

科 目	2011-2012年度	2012-2013年度	摘 要
PETS・地区協議会費	1,800	1,800	エレクト事務所へ
地 区 大 会 費	1,400	1,400	
国 際 大 会 関 係 費	1,500	1,500	エレクト事務所へ
ガバナー連絡会	2,000	2,000	
ガバナー補佐経費	1,400	1,400	50,000円×11名 交通費実費
インターシティミーティング	1,100	1,100	100,000円×11グループ 会議費
各 種 委 員 会 費	9,000	9,000	
事 務 所 関 係 費 ガバナー事務所補助費	14,500	14,500	
ガバナー・エレクト事務所補助費	2,000	2,000	エレクト事務所へ
予 備 費	950	950	
合 計	35,650	35,650	

◎特別会計費収入（年間）

(金額単位：千円)

科 目	2011-2012年度			2012-2013年度			摘 要
	一人当 (円)	会員数 (名)	収入金額 (千円)	一人当 (円)	会員数 (名)	収入金額 (千円)	
日本ロータリー連絡委員会分担金	500	3,100	1,550	500	3,100	1,550	
国 際 青 少 年 交 換 資 金	1,600	3,100	4,960	1,600	3,100	4,960	
新 世 代 奉 仕 資 金	2,000	3,100	6,200	2,000	3,100	6,200	
世 界 社 会 奉 仕 資 金	1,000	3,100	3,100	1,000	3,100	3,100	
職 業 研 修 チーム資金	1,000	3,100	3,100	-	3,100	-	
ガバナー月信制作費	1,800	3,100	5,580	1,000	3,100	3,100	
地 区 大 会 分 担 金	5,000	3,100	15,500	5,000	3,100	15,500	
規 定 審 議 会 出 席 積 立 金	100	3,100	310	100	3,100	310	
地 区 R 財 団 事 務 所 資 金	1,300	3,100	4,030	1,300	3,100	4,030	
公 共 イ メ ージ 向 上 アワード資金				800	3,100	2,480	
合 計	14,300		44,330	13,300		41,230	



地区だより (2012年7月)

新会員のご紹介



ロータリー財団への寄付

ベネファクター



ポリオ・プラスへの寄付



ボール・ハリス・フェロー



メモリアル・コントリビューションへの寄付

岡山南RC 小林建太郎が、亡き父 小林滋のために



クラブ特別寄付 (年次寄付)

倉吉RC.....56.0ドル	玉島RC.....720.0ドル
倉吉中央RC.....22.0ドル	倉敷RC.....4100.0ドル
出雲RC.....854.0ドル (ミリオンダラーミール)	倉敷南RC.....65.0ドル (2ドル寄付 (前期))
500.0ドル (ポリオ・プラス)	756.0ドル (ロータリアン誌寄付 (前期))
出雲中央RC.....47.0ドル	倉敷瀬戸内RC.....680.0ドル
笠岡東RC.....400.0ドル	岡山RC.....327.0ドル
232.5ドル (ミリオンダラーミール)	
125.0ドル (ゴルフ同好会より)	

年次寄付にご寄付いただいた方々

牛窓RC.....阿部公明、一村稔、片桐成佳、藤井雅司、尾田稔、服部恒雄、大島愿恭

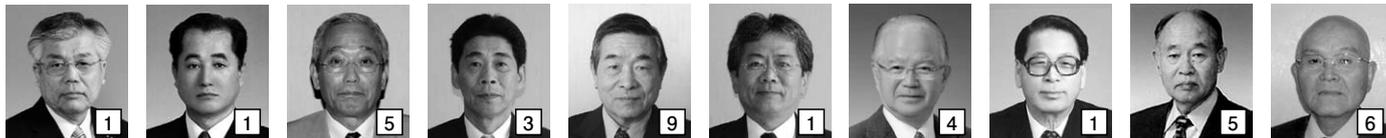
米山記念奨学会への寄付

米山功労者メジャードナー



原 武治 倉敷 RC
白髪克也 倉敷南 RC
井村 誠 岡山西南 RC

米 山 功 労 者



長岡芳博 松江東 RC
落合清三 井原 RC
竹本秀忠 高梁 RC
小坂 功 高梁 RC
河本正夫 高梁 RC
松本圭司 高梁 RC
吉本豪之 倉敷 RC
國安重夫 倉敷 RC
橋本 謙 倉敷 RC
加藤圓真 津山中央 RC



浅原道尚 岡山南 RC
今井 健 岡山南 RC
真邊和美 岡山南 RC
小川 健 岡山南 RC
辻 誠一 岡山南 RC
大和豊子 岡山南 RC
嘉村智美 岡山西南 RC

クラブ特別寄付

笠岡RC.....28,305円 (米山ランチ) 笠岡東RC.....10,000円 (ゴルフ同好会)

クラブ普通寄付

倉吉中央RC.....55,000円	浜田RC.....140,000円	倉敷瀬戸内RC.....85,000円	岡山北RC.....107,500円
倉吉東RC.....82,000円	大田RC.....46,000円	真庭RC.....153,000円	岡山南RC.....471,000円
鳥取中央RC.....102,500円	井原RC.....94,000円	美作RC.....72,000円	玉野RC.....85,000円
鳥取西RC.....140,000円	笠岡RC.....153,000円	津山RC.....220,000円	牛窓RC.....21,000円
境港RC.....92,250円	笠岡東RC.....120,000円	津山中央RC.....39,000円	岡山備南RC.....85,000円
松江RC.....165,000円	玉島RC.....75,000円	津山西RC.....82,500円	岡山城RC.....81,000円
松江東RC.....142,500円	児島RC.....77,500円	岡山RC.....272,500円	岡山岡南RC.....72,500円
松江南RC.....157,500円	児島東RC.....55,000円	岡山東RC.....255,000円	岡山丸の内RC.....66,000円
出雲RC.....120,000円	倉敷RC.....205,000円	岡山北西RC.....100,000円	岡山西RC.....192,500円
出雲中央RC.....117,500円	倉敷中央RC.....42,500円	岡山後楽園RC.....135,000円	岡山西南RC.....142,500円
出雲南RC.....295,000円	倉敷南RC.....260,000円	岡山旭川RC.....140,000円	
江津RC.....72,500円	倉敷水島RC.....81,000円	岡山中央RC.....215,000円	

特別寄付をいただいた方々

米子RC.....勝部不二夫
岡山中央RC.....青山肇、荒木雷太、浅田祐次郎、武用君彦、江原芳男、榎並英子、井上博之、入野昭三、石津日出雄、岩城孝男、甲斐志郎、梶田良雄、河田隆介、河田佳子、川口慶行、河本範義、木口盛雄、小林敏成、小西忠孝、河野昌晴、小武守研二、眞木哲之、守谷欣明、中野和之、仁木安一、小田慈、小川昇、大田原俊輔、小野隆、尾坂明義、太田正和、坂本素子、杉山守、田尻淳、田中秀和、田中宏一、湛増泰太郎、浦田永二、渡邊浩哉、山下龍子、横畑利行、吉田治郎、吉田守

訃報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



福石 幸市 会員 (鳥取北 RC)
2012年7月2日逝去 (享年57歳)
1994年9月21日入会
福上工業株式会社 会長
職業分類: 土木工事
2008-09幹事 2009-10副会長
2010-11会長 2011-12国際奉仕委員長



出席報告 (2012年7月)

クラブ名	Make-up後 出席率(%)	ホームクラブ 出席率(%)	例会数	会 員 数				
				7月1日	7月末	内女性会員	増減	
第1グループ	智 頭	75.00	66.67	4	12	12	0	0
	倉 吉	96.14	77.54	5	56	57	3	1
	倉吉中央	92.05	62.50	4	22	22	2	0
	倉吉東	96.34	71.95	4	41	41	2	0
	鳥 取	100.00	77.17	4	56	60	3	4
	鳥取中央	87.04	85.19	4	41	41	0	0
	鳥取北	84.30	79.34	5	52	52	6	0
	鳥取西	86.16	79.02	4	54	56	0	2
	計 (8)	89.63	74.92		334	341	16	7
第2グループ	境 港	78.60	60.93	5	41	43	0	2
	米 子	79.66	61.05	4	60	61	2	1
	米子中央	88.64	80.30	4	33	33	1	0
	米子東	78.29	63.91	4	83	83	5	0
	米子南	91.84	73.98	4	50	51	1	1
	計 (5)	83.41	68.03		267	271	9	4
第3グループ	松 江	91.80	73.44	4	66	66	0	0
	松江東	95.55	82.45	4	57	58	0	1
	松江南	90.22	86.34	3	63	65	4	2
	松江しんじ湖	93.26	76.83	5	66	68	11	2
	隠岐西郷	87.35	72.99	5	26	26	0	0
計 (5)	91.64	78.41		278	283	15	5	
第4グループ	平 田	88.81	84.62	4	36	38	1	2
	出 雲	75.00	70.00	4	48	50	1	2
	出雲中央	81.52	76.09	4	47	46	3	-1
	出雲南	97.03	84.26	4	59	59	6	0
	大 社	88.24	76.47	4	42	42	1	0
計 (5)	86.12	78.29		232	235	12	3	
第5グループ	江 津	87.93	81.03	4	29	29	0	0
	浜 田	82.79	76.17	4	56	56	1	0
	益 田	100.00	78.65	4	22	23	2	1
	益田西	84.75	70.94	4	27	29	2	2
大 田	93.10	86.90	4	23	23	3	0	
計 (5)	89.71	78.74		157	160	8	3	
第6グループ	井 原	76.27	66.84	4	47	47	4	0
	笠 岡	94.69	89.64	5	51	51	0	0
	笠岡東	94.38	85.00	4	40	40	1	0
	新 見	81.52	73.91	4	23	23	1	0
	総 社	82.14	79.86	4	38	39	7	1
	総社吉備路	94.12	90.85	5	31	31	1	0
	高 梁	86.21	81.03	4	45	45	3	0
	玉 島	86.88	85.98	4	30	30	1	0
計 (8)	87.03	81.64		305	306	18	1	

クラブ名	Make-up後 出席率(%)	ホームクラブ 出席率(%)	例会数	会 員 数				
				7月1日	7月末	内女性会員	増減	
第7グループ	児 島	84.97	77.12	5	31	31	0	0
	児島東	94.32	87.50	4	22	22	0	0
	倉 敷	99.38	81.88	4	82	82	0	0
	倉敷中央	84.51	83.10	4	17	18	3	1
	倉敷東	98.17	89.02	4	41	41	4	0
	倉敷南	90.91	64.78	4	65	66	5	1
	倉敷水島	90.91	82.76	4	27	27	0	0
	倉敷瀬戸内	92.00	73.77	5	34	35	3	1
	計 (8)	91.90	79.99		319	322	15	3
第8グループ	真 庭	90.78	82.05	5	34	33	0	-1
	美 作	83.09	83.09	4	36	36	1	0
	津 山	80.52	70.06	4	88	88	3	0
	津山中央	73.00	72.00	4	26	26	3	0
	津山西	90.48	87.30	4	32	33	4	1
計 (5)	83.57	78.90		216	216	11	0	
第9グループ	赤 磐	66.67	60.71	4	21	21	0	0
	備 前	77.33	71.37	4	62	62	7	0
	岡 山	91.05	74.88	4	109	113	0	4
	岡山東	90.61	85.36	4	85	86	0	1
	岡山北西	90.10	82.29	4	50	50	4	0
	岡山後楽園	87.27	77.73	4	54	55	0	1
計 (6)	83.84	75.39		381	387	11	6	
第10グループ	岡山旭川	81.81	73.68	4	28	29	1	1
	岡山中央	89.80	79.58	4	43	43	4	0
	岡山北	89.40	74.65	5	43	44	0	1
	岡山南	80.45	71.75	5	157	160	15	3
	玉 野	87.14	82.15	4	34	35	0	1
	牛 窓	82.14	82.14	4	7	7	0	0
計 (6)	85.12	77.33		312	318	20	6	
第11グループ	岡山備南	81.30	81.30	4	34	34	4	0
	岡山城	94.39	86.92	4	26	27	3	1
	岡山岡南	87.58	83.01	5	29	31	4	2
	岡山丸の内	86.82	79.07	4	33	33	2	0
	岡山西	90.57	79.03	4	77	77	6	0
	岡山西南	89.04	85.39	4	57	59	4	2
計 (6)	88.28	82.45		256	261	23	5	

地区クラブ内の状況

クラブ数	67RC
7月1日現在会員数	3,057名
7月末日会員数	3,100名
内 女性会員数	158名
純増	43名
7月出席率	Make-up 後 87.30%
	ホームクラブ 77.64%

新見ロータリークラブ ロータリーカード100%達成で表彰

2012年7月2日(月) グランドプリンスホテル高輪プリンスルームで行われたロータリー財団地域セミナー(ZONE1-2-3)にて新見RCが、ロータリーカード100%達成で表彰されました。
100%達成は全国で4クラブ。内3クラブが当2690地区(笠岡東RC・倉敷東RC・新見RC)。今回の表彰は新規達成クラブが対象。おめでとうございます。

米子60周年記念事業について

去る7月7日(土)に米子ロータリークラブ60周年の記念事業の一環として、米子市の元町サンロード・パティオ広場に記念植樹が行われました。

米子RCは1952年7月に創立され、米子市内を中心に植樹活動を活発に行ってきましたが、今回は、60周年を記念して、勝部会長を始め会員ら約30名の手で49本、14種類の木を米子市に寄贈しました。

文庫通信 (299号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、

絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

講演より

◎ 「皇室に学ぶ日本人の底力」	所 功	2012	11p	(第40回ロータリー研究会)
◎ 「新たな国づくりに向けてー東日本大震災を経験して」	増田 寛也	2012	5p	(D.2710地区大会)
◎ 「激動する国際情勢と日本」	田久保忠衛	2012	2p	(D.2770地区大会)
◎ 「東日本大震災を経験して」	桑原 茂	2012	2p	(D.2550地区大会)
◎ 「自然環境を考える」	C.W. ニコル	2012	2p	(D.2550地区大会)
◎ 「日本復活、今、日本人の持つべき心は！」	金 美齡	2012	7p	(D.2580地区大会)
◎ 「キャリア教育の意義と実践」	水井 健次	2012	7p	(D.2630地区大会)
◎ 「支縁社会をつくる」	坂東真理子	2012	16p	(D.2630地区大会)
◎ 「元米山奨学生として」	徐 重仁	2012	2p	(D.2550地区大会)

[上記申込先: ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp> 開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

表紙説明 ポール・ゴーギャン (1848~1903) 《かぐわしき大地》 1892年 油彩・画布 91.3×72.1 cm

成熟し、それだけに退廃した西欧の文明への批判を胸に、1891年タヒチ島へ旅立ったゴーギャン。同地において、色彩を単純化し、また大きな面に分割して描く造形的な実験を進めるが、それ以上に、人間とは何か、文明とは何かという哲学的な問いかけを深めた作品を描き出す。

本作では、画面中央に立つのは、西欧の神話において人類の始祖となる女

性イヴ。しかし、その手が触れようとするのは禁断の木の実ではない。さらに赤い翼を生やしたトカゲのような生物が飛びかうなど、この画面は西欧神話の絵解きであることをやめている。本作は、南国の太陽と、そこに暮らす人々、そしてその精神世界を形作る様々な神話と出会ったゴーギャンの叡量にも似た感覚が表出されている。

国際ロータリー第2690地区
2012-2013年度地区 テーマ

「tsu ku su」

一家庭人として 社会人として 日本人として



国際ロータリー第2690地区 2012-2013年度 ガバナー
森田 昭一郎

〒710-0824 岡山県倉敷市白楽町249-5 倉敷商工会館3F
TEL 086-421-2690 FAX 086-421-2691
E-mail: info@rid2690.gr.jp